

トラブル原因解析のための分析講習会

衣料品ならびに繊維応用製品（例えば、ティーバッグや化粧用品など）に関わるトラブルが、従来にも増して多数発生しています。特に近年は、生産地が海外であることが多く、加工条件やその周辺情報の入手が困難であるため、トラブル原因の究明がさらに難しくなっています。

このように、トラブル原因解析がますます難しくなる一方で、頻度の高い事故の基本的原因や、留意すべき材料の組み合わせ、取り扱い上の注意点など、ごく簡単な知識をあらかじめ持つておくことにより、トラブルを未然に防ぐことができます。さらに、それら知識を活用した発生原因の検討は、別のトラブルを防止するヒントにもなります。

実際にトラブルが発生し、当所に相談に来られた事例では、そのような知識を持っていなかったケースが大半です。

このような観点から、「トラブルを未然に防ぐ！」ことを目的として、この講習会を企画いたしました。講習では、実際に起こった繊維・繊維関連製品のトラブルを事例として取り上げ、その原因解析に関する講義と、化学試験、機器分析も実習していただきます。また、繊維製品に限らず、金属・プラスチック等、他の製品にも応用できる分析技術についても講習いたします。

今後の生産や流通段階における改良・改善の参考にしていただき、トラブル発生の防止に役立てていただくためにも、ぜひ多数のご参加をお待ちしております。

日時：平成23年11月28, 29日（月、火曜日） 9:50~17:15

場所：大阪府立産業技術総合研究所 本館2階 研修室
和泉市あゆみ野2-7-1 TEL:0725-51-2518

主催：大阪府立産業技術総合研究所
定員：12名（但し、一日目の講義は、30名が定員です）
※申込書の希望コースに○を付けてください。

※受講票は発行しません。定員を超えたときは、お断りする方のみ、ご連絡します。

費用：無料

申込み先：大阪府立産業技術総合研究所 業務推進部 技術普及課

※お申し込みはメール (fukyu@tri.pref.osaka.jp) またはFAX (0725-51-2509) でお願ひします。

メールでお申し込みを頂いた方のみ、返信で受付をお知らせします。

なお、メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

内 容：

（1）一日目（11/28） 講義

- 9:50~11:50 繊維・繊維関連製品のトラブルとその原因解析（浅澤英夫）
- 13:00~14:30 フーリエ変換赤外分光光度計によるトラブル原因解析（塚本崇紘）
- 14:40~16:10 蛍光X線分析によるトラブル原因解析（陰地威史）
- 16:20~16:50 GC/MSによるトラブル原因解析（喜多幸司）

（2）二日目（11/29） 実習（担当講師：①浅澤、②喜多、②陰地、③田原、③塚本、④菅井）

（二班に分けて実習し、合計12名まで参加できます。）

- ①トラブル原因解析の化学分析実習（一時間）
- ②トラブル原因解析のための顕微鏡観察テクニック（一時間）
- ③機器分析実習1（フーリエ変換赤外分光分析）（二時間）
- ④機器分析実習2（蛍光X線分析）（二時間）

「産技研の食堂は現在、営業していません」
また、周辺に飲食店・コンビニエンスストアなどもございませんのでご注意ください。

